

II クールジャパンの技

美女男術セミナー

マニュアル内の二次元バーコードは、
該当技術動画へのリンクです。

技術動画はこちらから



シェービング



富士額・三つ襟

シェービング

シェービングは、お客さまの顔を中心として、手が自由かつ正確に動かせる位置に身体を置き、上体は施術部位に正対して、技術者の身体を中心で行うことが重要です。

「後方0°から…」というような理容師養成校で学んだシェービングの工程は、施術部位と正対するための方法といっても過言ではありません。位置、姿勢をこまめに動かさなくてもできるのも事実ですが、正対することで技術の安定性、しっかりした円運動などが確保され、ワンランク上の上質なシェービングにつながります。

1. レザーの運行

- ・顔の表面は球面状であるため、レザーが平均に安定して接触するには、図2のように人体自然の円運行が必要です。
- ・斜行運行をすることで、レザーの切れ味が高まり、皮膚への抵抗を抑えられます。

そのため、レザーの運行は直線ではなく円弧状に、斜行運行するのが原則です。

① 関節を軸とした円運行

レザーの運行は、それぞれの部位に対して、各関節を軸とした操作で行います。ヒジを軸とした円は大きいため長いストロークに適しており、範囲が小さくなるにつれて、手首、指関節を使用します。関節は、剃る場所によっては単独で使うのではなく、合わせて利用することで立体的に運行できます。(図3参照)

② 斜行運行

レザーは毛流に沿って運行します。また斜行することで、切れ味が増し、皮膚へのダメージも少なくなります。(図4参照)

③ 対皮角度

対皮角度は45°を基準(図5参照)とし、対象によってその角度を調節します。調節の考え方は次の2点が基本です。

- ・「毛が硬い」「毛量が多い」など、抵抗が大きい場合は、皮膚を傷つけやすいため、対皮角度を小さくします。
- ・軟毛のように毛の抵抗が小さい場合は、対皮角度を大きくし、刃先に力を持たせます。

④ 運行速度

息を吐きながら呼気による運行でゆっくり行いましょう。またお客さまの吐く息に合わせて行くと、より気持ちの良い技術となります。



図2

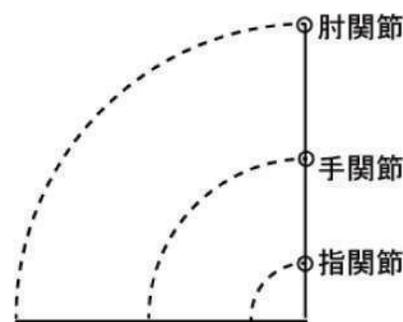


図3

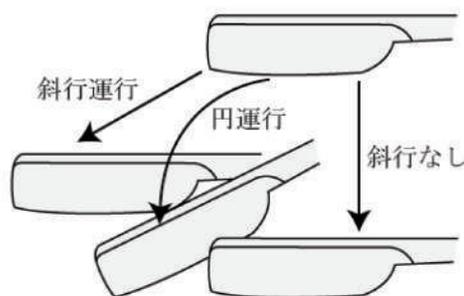


図4

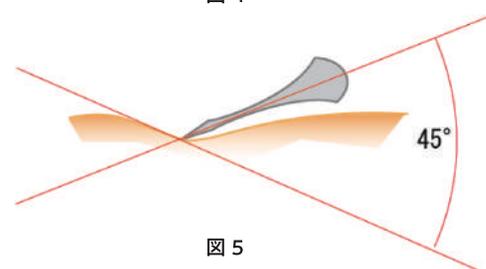


図5

2.シェービング

①軟化剤とラザーリング

軟化剤を塗布し、マッサージしながらお顔全体になじませます。前腕内側でスチームタオルの温度調節をした後、てん包・清拭し、ラザーリングをします。シェービングブラシは肌の上で泡立てるように操作し、常に肌面に直上に小さな回転運動をし、押さえすぎたり、浮かせることなく、適度な圧であるようにします。軟化剤の工程をラザーリングに変えて、ラザーリングを2回行うことでも対応できます。



ブラシが直角にあたるようにヒジの位置をコントロール。毛先が跳ね返らない、密着する力加減で。



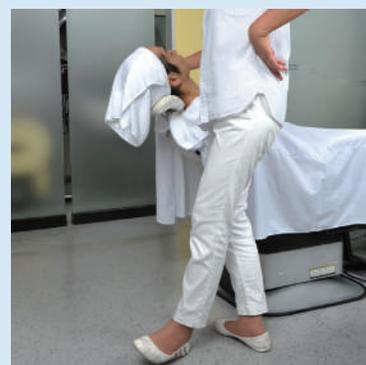
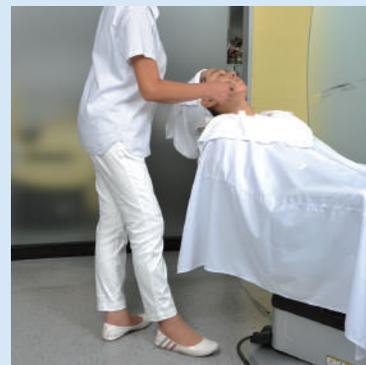
鼻の下など細かい部分はブラシの中央を示指で押さえして扇状にし、左右から塗布します。



てん包、密着、清拭を行います。このときは耳部と側頸部は拭きとりません。

技術のポイント

部位に直角がポイントです。かかとを 180° 回転させ、腰をしっかりひねってお顔の反対側にも直角にブラシが当たるように、ヒジの位置をコントロールします。



②ワンシェービング(図6参照)

お客さまの顔を中心として、手が自由かつ正確に動かせる位置に身体を置き、上体は施術部位に正対して、技術者の中心で行います。運行順と立ち位置、持ち方は下記のとおりです。

〈レーザーの持ち方と技術位置〉

- | | | |
|--------|---------|----|
| ・1~5 | フリーハンド | 右側 |
| ・6~12 | バックハンド | 右側 |
| ・13~17 | フリーハンド | 右側 |
| ・18~22 | プッシュハンド | 左側 |
| ・23~38 | フリーハンド | 右側 |
| ・39~41 | フリーハンド | 左側 |
| ・42~44 | フリーハンド | 左側 |

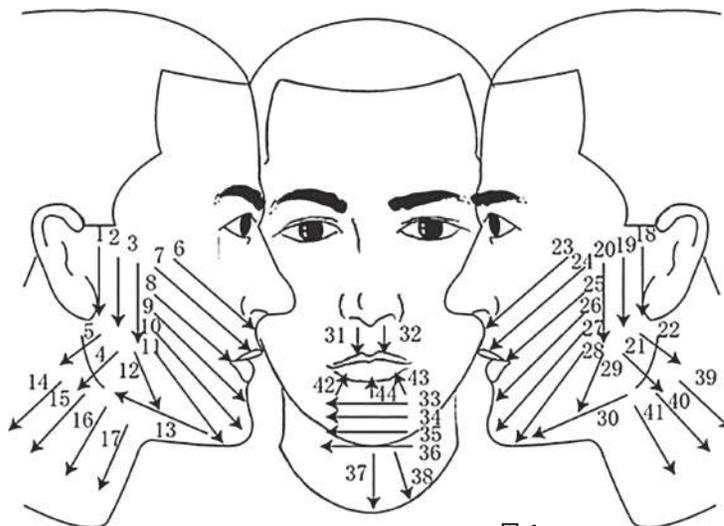


図 6



左頬部はしっかり添え手をして、ゆっくり小刻みにならないように運行します。



人中は狭いため刃先が見えにくいので、レーザーに集まっている泡は必ず取り除いてから運行します。



頤唇溝は下唇に気を付けて、人中同様に指関節を使って運行します。



フリーハンドです。ハンドルを45°に開き、刀腰部に母指尖をあて、示指、中指、薬指の第3関節の指腹を刀幹部下側に回しあて、小指は第2・3関節を自然に曲げて、第3関節の指背を刀尾とハンドルの側面にわたって乗せます。



バックハンドです。フリーハンドと同じ持ち方で、切れ刃を逆に返します。しっかりと右足に重心をかけ、右肩を軽く上げて右腕を振り子状態にして、力を逃がすようにして運行すると、負担をかけることなく運行できます。



プッシュハンドです。フリーハンドの持ち方で、手関節だけを手背側へそらし、切れ刃を向こう側へ向けます。技術者から刃先が見えづらいので、ストロークを長くせず、上体を反り気味にすることで力を逃がすのがポイントです。



ペンシルハンドです。刃尾がハンドルの内側からわずかに出る程度にレザーを開いて切れ刃を左に向け、筆を持つように刃首部を下げて持ちます。

姿勢・重心のポイント



レザーを持つ右手が安定するように、常に右足に重心をかけて技術するように心がけます。



覗き込むような左足重心は安定姿勢はNGです。しません。

③額と眉毛

眉毛は顔の印象を左右する重要なパーツです。基本的には図7の黄金比と呼ばれるバランスを意識しながら、図8の運行で整えます(顔の歪みに合わせて運行順は変わる場合があります)。眉毛デザインの考え方、メイク方法などは3ページから解説しています。

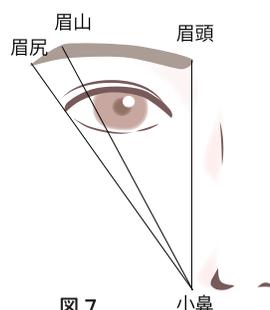


図7 小鼻

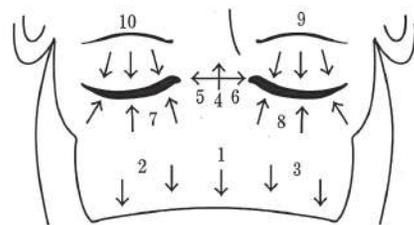


図8

④タオル清拭

スチームタオルで2回清拭します。1回目は従来の拭き取りで行い、2回目はタオルをアゴと額から2本重ねててん包後に拭き取ります。(図9参照)

これはこの後に行うマッサージ効果を高めるためのスチームングで、耳までしっかり包むようにてん包します。

※技術動画ではデコルテまでオイルマッサージを行いましたので、施術部位も清拭しました。

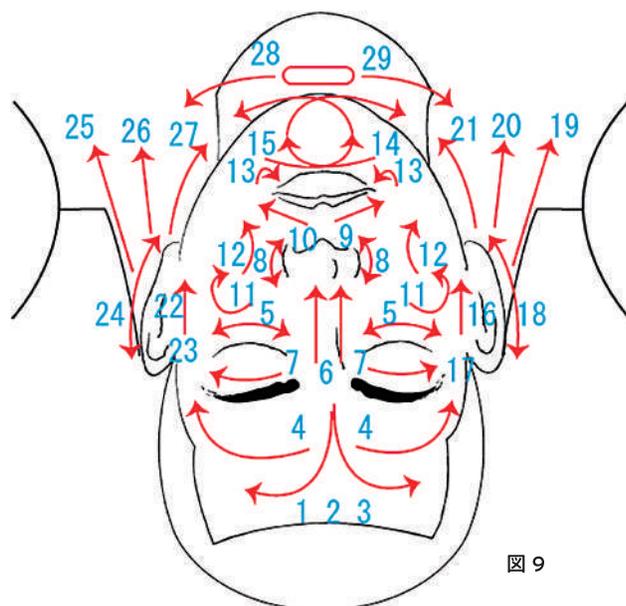


図9

レディスシェービング

レディスシェービングの運行は、基本的には男性のシェービングと同じですが、女性の場合は顔全体のうぶ毛を剃り、眉毛や生え際の形を整えて美しくすることが目的です。ここでは形を整える部分の代表として、額とえりあしの運行例を紹介します。

①額

女性の額は、かつては富士額とよばれる富士山の形に剃ることが多くありましたが、最近ではそれぞれの顔形などをいかす剃り方が増えています。いずれにしる自然な生え際を剃り込まず、うぶ毛を残して自然でやわらかい線をつくることが重要です。

ここでは富士額をつくる運行例(図12参照)を紹介します。

富士額の運行

1. 後方0°に立ち、中心を確認したら、かかとを右へずらし①②をフリーハンドで、レーザーの先端を使い形を出します。①で富士山の1辺をつくり、②は同じ角度のまま右へずれて、中心に山が来るように剃ります。
2. かかとを左へ移し③④をレーザーの元部を使いフリーハンドで剃ります。
3. ⑤～⑧は側頭髪際突起部に緩やかな丸みを残して剃り、①～④につないでいきます。



図12

②えりあし

女性のえりあしの形には大きく分けて、MW型、W型、U型、直線型があります。(図13参照)

- **MW型** 首が細く長くきれいに見える理想的な形。和装、洋装問わず相性がよく、大人っぽい印象に。日本の伝統的な「三つ襟」と呼ばれる形状は、これにあたる。
- **W型** 日本人に最も多く、自然な印象に仕上がる。
- **U字型** やわらかく、若々しい印象に仕上がる。
- **直線型** 中性的でボーイッシュな印象に仕上がる。不自然になりやすく、あまり一般的ではない。

ここでは三つ襟をつくる運行例(図14)を紹介します。

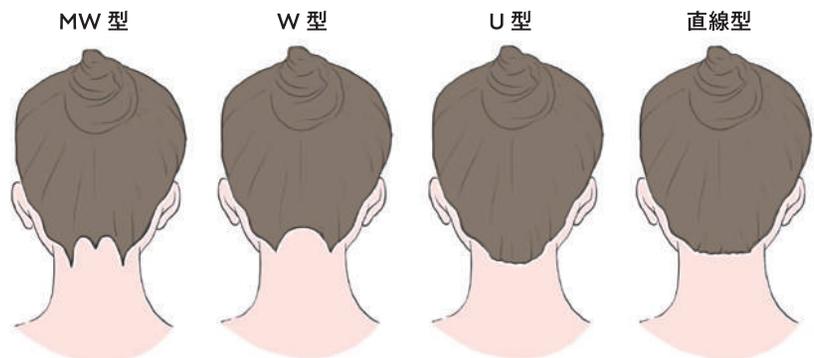
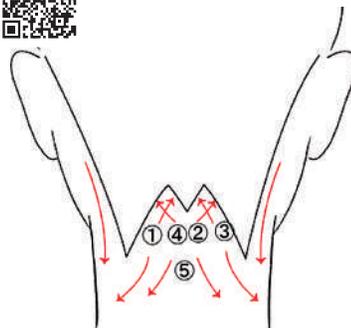
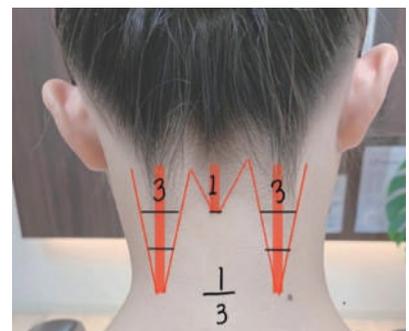


図13



〈レーザーの持ち方〉

- 1～2 バックハンド
- 3～4 ペンシルハンド
- 5 フリーハンド



三つ襟の中心部は両サイドの1/3が目安。首の太さやバランスを考慮して決定しましょう。右側・左側は髪際部を出し、後頸部は、うぶ毛をいかして三つ襟になるようにします。

参考 資料

自主学习用 動画で確認できます。

全理連 儲かる業セミナー サイト pass 「tenbo1951」

<https://www.riyo.or.jp/%e4%bb%a4%e5%92%8c%ef%bc%96%e5%b9%b4%e5%ba%a6%e8%a3%9c%e6%ad%a3%e7%94%9f%e6%b4%bb%e8%a1%9b%e7%94%9f%e9%96%a2%e4%bf%82%e5%96%b6%e6%a5%ad%e5%af%be%e7%ad%96%e4%ba%8b%e6%a5%ad%e3%80%8c%e3%82%af%e3%83%bc/>

全理連 レディースシェービング サイト

<https://www.riyo.or.jp/kumiaiin/member/%E3%83%AC%E3%83%87%E3%82%A3%E3%82%B9%E3%82%B7%E3%82%A7%E3%83%BC%E3%83%93%E3%83%B3%E3%82%B0/%E3%82%B7%E3%82%A7%E3%83%BC%E3%83%93%E3%83%B3%E3%82%B0%E4%BE%8B/>

feather メーカーテクニク youtube

<https://www.youtube.com/watch?v=nsnjSPhUWoM>

貝印 シェービング の豆知識 サイト

<https://www.kai-group.com/products/kamisori/>

」

実技

観測

ひげが伸びている方は先にバリカンで短くします。

ホクロやイボが多い、またインバウンドで来られている長いひげのインド人とか… 最近多い、血液サラサラの薬など飲まれている方、血が出ると止まりにくいので大変、相手もだが病気などが自分に感染しないため

タオルターバンの巻き方

後ろネックラインから、前は、眼瞼にあわせます。眼球の中心を1-2CM折る。片耳出して、中央と中指で耳の後ろから寄せて目の中心に寄せて、目の中心から出していきます。

ラザーリング

顔の上に、ペンキみたいに泡を塗るのではなく、

目的は、
・お顔の汚れを落とす
・皮膚を温めて湿らせて凸凹を減らす
・ヒゲを柔らかくする、またひげブラシやタオルによって気持ちよきさせリラックスさせることです。

カップにシェービングソープを入れ、2プッシュ位、泡持ちが欲しいときは少しソープを入れると泡持ちがよくなります。

ひげブラシの使い方

ひげブラシの泡立てる ブラシを濡らし、指で軽くしごきます。カップで泡を立てるのではなくお顔で立てる。ブラシの角度は直上で回します。汚れを浮かすためです。右側は、右回りに。

ラザーリング1回目

顔全体に、泡をつけていきます。剃らないところも付けますが、全体の皮膚を柔らかくいい状態にしたいためです。肘をなるべく起こして、上体を起こします。左側は時計回り、右側は半時計周り、上から下に回すことで口に泡が入りにくくなります。

ふき取り

大きく分厚いタオルのほうが、温度が冷えないのでいいです。大きいタオルで1分くらい蒸します。顔は平らではないので、くぼみにしっかり入る拭き方。お顔全体を温めた方が、顔の神経の緊張をほぐし、ヒゲや産毛まで柔らかくします。お顔の下だけ蒸して、その間におでこだけ剃ることが多いですが、なるべく片手間で仕事をしないほうがいいと思います。

ラザーリング2回目

剃るところ(下半分)のみラザーリングします。2回目のラザーリングはたっぷりと塗って泡慣らしをします。泡慣らしは、部分でいっぱいになるのをまんべんなくならしてい

きます。なぜするかは、もこっとした泡を立てるのですが、

・表面積が大きくなって泡がぼこぼこすると乾きやすくなるので慣らして平均的に泡を乗せます。シェービングの時に肌が乾かないように多めに載せます。

シェービングペーパー

石鹸はペーパーの中心に寄せます。

顔そりは左手で剃る

剃刀を止めて、張り手を動かすだけでも数センチは動きます、左手で剃る。添え手が大事になってくるので、レザーを動かすよりも左手を動かすイメージで剃ります。大きい部分は肘関節でフリーハンド 左手だけでもこれだけ動く。そのイメージで剃っていきます。

添え手が大事

左手でもこれだけ 張り手でそる 皮膚が動いてくれる。それを利用して剃る

バックハンド

バックハンドは肩を上げてそのまま寝かせて剃る。丸い円運行で逃げる ように剃ると肌に負担が少ないです。次は反対に剃ります。よくお客さんが動いてくれることもあります、技術者がお顔を反対に傾けますがなるべくしない方がいいです。快適かなと思います、

プッシュハンド

プッシュハンドは剃っている刃先があまり見えないのでみえないのでガ ガガと長く剃るよりも短く剃って下さい。

次は人中です。手指の関節を使ってしっかりそってください。シェービングは、今までストロークを大きく、しっかり寝かして軽くあてると習ってき ましたが、そして、替え刃は、刃のあたりが鋭いのでなるべく細かく動かそうと 思っている方もありますが、そうではなくて、

お客様には細かく剃ることでそれだけお客様に衝撃を与えるわけなんですよ。1回で剃るところを、3回も4回も剃ることでその度に、お客様は剃られる、剃られる剃られる…そうではなくて、大きく軽い力 でスーッと剃っていった方がお客様が気持ちいいですし、負担になりません。

☆右ほほ

プッシュハンドで剃るけど… プッシュハンドは刃先がみえないので、ほほはよく見ると盛り上がっているので食い込んでしまう。お客様はぐっと、吸い込んでしまう感じに思われてしまう。バックハンドだと逃がせるように剃れる。

おでこを剃ります。

女性はぜんぶ剃りますが、男性は全部そるとおでこがてかてかしてしまうので、逆に嫌がる方もいます。東京ではそらないそうです。眉毛周りだけそることが多い。石鹸をつけてまでしっかりと剃らない。関西は、全部そる所が多い。もったいないから？逆に関東

のお客様からは額もそる？となるかも。

おでこお剃り方

まず添え手をするとところを剃ります。額の広いところ。男性はそのまま生え際までそる。額の生え際はどこまで？と思いますが、額のシワができるところは、額になります。しわがない所は…髪の毛の部分なので剃りません。

☆下眉毛から剃ります。最初に眉と目のムダ毛からそります。添え手で角度を作り、基本的に眉毛は直線で剃ります。曲線で剃ってしまうと、筋肉の動きで目を開けたときに丸くなりすぎて変になってしまいます。下眉毛は軽く逆剃りをします。目の際もそります。男性はそこまでいきませんが女性は剃ります。角度をつけたいときは、女性の角度のある眉毛とかも、添え手で角度を作って直線で仕上げます。

☆上眉毛を整えます。眉毛は左右高さが違うので眉毛の高い方から剃ります。高いほうを剃って、低いほうは産毛でなじませる感じで剃ります。プッシュハンドで剃ります。眉毛は、生え際に向かって剃るのが鉄則です。なぜしないかは、子供のおでこを剃るみたいに産毛でラインが出てしまいます。女性の眉毛とかシャープなラインを出したいときは、剃り落としますが、基本は寄せて剃る、寄せて剃るが鉄則。

2シェーブ（逆剃り）は替え刃での剃り方を軽く行います。レーザーの1枚刃での剃り方は、あるのですが、レーザーが世の中にほとんど存在していないのでされる方がほとんどいません。替え刃式の2枚刃での剃り方で今日は、軽くお見せします。2枚刃 替え刃のコツ・刃にはもともと、角度がついているので、カミソリは肌にあてるだけで剃れるように設計されています。カミソリを強く押しあてると、刃が肌に深く入り込み、毛穴周辺の皮膚を傷付ける可能性があります。その結果、出血やカミソリ負けの原因になるため注意が必要です 最初は鋭いので、手のひらで少し馴らしてから剃ると肌への負担が減ります。

逆剃りは、基本的には、剃るところを、「ほっぺのようにして剃る」が基本です。添え手で引っ張るだけでなく、寄せてあげるようにして少し丸くすることで、剃りやすくなります。ほっぺは丸いですが、あごなどは角張っています。ほっぺのようにして剃るを心がけます。